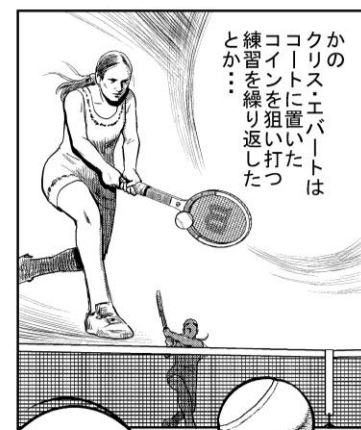
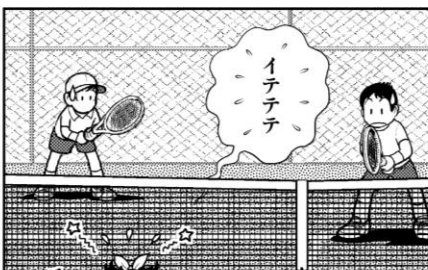
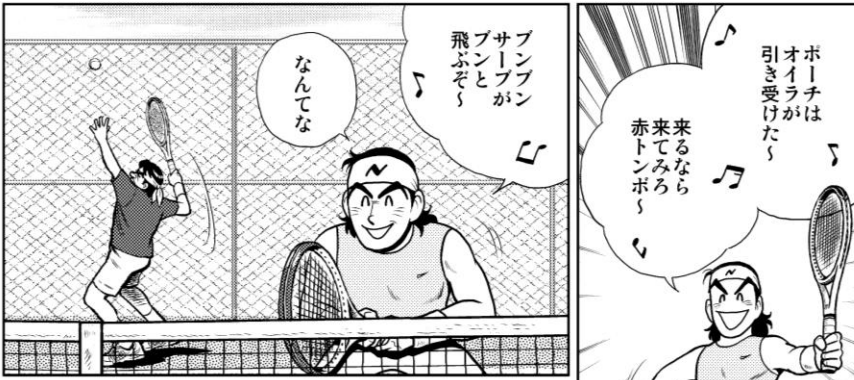


気をつけよう! コントロールと落とし物

監修 ● 岡村徳之 (ITF国際テニス連盟、ATP、WTA国際審判員)



規則17 サービスの仕方

スタンダード・ゲームでサービスをする場合は、サーブは右コートと左コートの交互に立ち各ゲームともサーブを始める。

タイブレーク・ゲームでは左右のコートの後ろから交互に行い、第1ポイントから右コートから始める。

サーブされたボールは、それを返球する前にネットを越えて対角方向のサーブコート内の地面に落ちなければならぬ。

規則18 フットフォールト

サーバーはサービスのモーション(開始から終了まで)の間

- (a) 歩いたり走ったりして立っている位置を変えない。しかし足を少し動かすくらいはかまわない。
- (b) どちらの足もベースラインまたはその内側のコート内を踏まない。
- (c) どちらの足もサイドラインの仮想延長線外の地面に触れない。
- (d) どちらの足もセンターマークの仮想延長線を踏まない。

もしサーバーが上記のどれかに違反すれば、フットフォールトになる。

(2010年3月号参照)

S.K.って国分佐智子かそれとも柴咲コウかな？

アリエネー

その場合はフットフォールトになります。

国際審判員 岡村徳之

「ダブルスの試合で、サーブが味方の前衛に当たってしまつたらどうなるのですか？」

《S.K.女性》

規則16 サービス

サーブのモーションを開始する直前、サーバーは

ネットにベアックでラインの後方でセーターとラインの仮想延長線内足とも入っているように立止つて

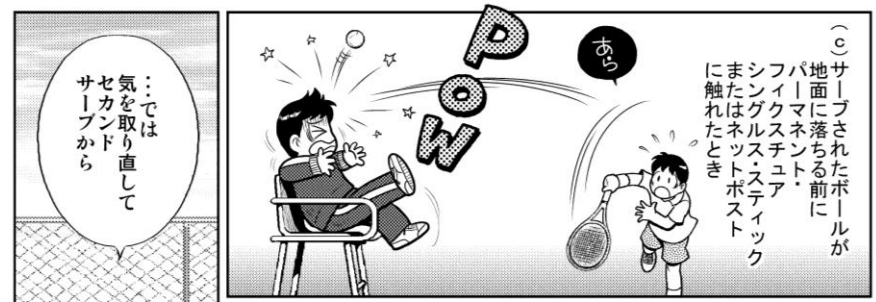
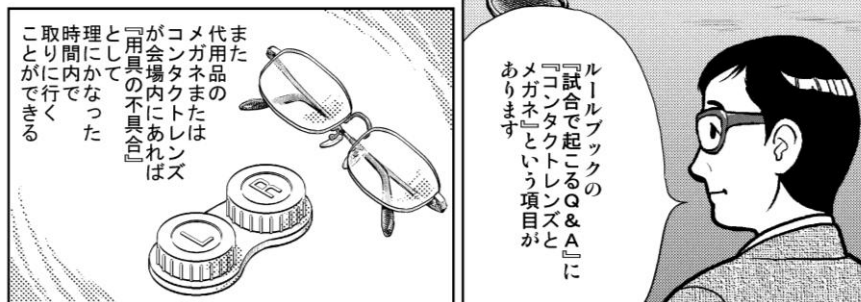
まず、テニスにおけるサーブの定義を確認しましょう。

そのあとサーバーはボールを手から空中へ離し

そのボールが地面に落ちる前にラケットで打つ

サーブのモーションはラケットが触れたときから空振りかときに終わる

片手しか使えないボールヤーは、放り投げるように使ってもよい



規則19 サービス・フオールト

下記の場合のサービス・フオールトになる

(a) サーバーが規則16・17 および18に違反したとき



